

起こることの全ては自分が源



「経営の神様」と言われる松下手之助翁

守るべきルール

今年にはコンプライアンス（法令遵守）が会社のテーマです。このコンプライアンスは「ヤマモトホールディングス」という会社を守ればそれでいいというものではなく、社員一人一人が守らなければいけないことです。私たちが環境ビジネスに携わる者を守るべきルールとマナー、そしてモラルがあります。ちなみにルールとは業法（法律、規則）であり、マナーは思いやり、礼儀、そしてモラルは道徳です。これらを守ることは自分の内側の自分、すなわち常に正しい道を歩もうとする自分との約束です。私達の内側にある良心をもった自分が私達の一番の援助者であり、他の誰よりも自分

「全ては自分が源」と考えると、何か問題が起こった時に、自分は何が出来るか？ ・どう成長出来るだろうか？ ・考えることが出来ます。人を責めて怒ったり、悔やんだりする事が少なくなるので、精神衛生上とても清々しく生活することが出来ます。そんなマイナスな思考であるよりも、自分に取ってプラスになる思考を持って、日々の仕事をこなしていきましよう。

成長できる思考を持つ

「全ては自分が源」と考えると、何か問題が起こった時に、自分は何が出来るか？ ・どう成長出来るだろうか？ ・考えることが出来ます。人を責めて怒ったり、悔やんだりする事が少なくなるので、精神衛生上とても清々しく生活することが出来ます。そんなマイナスな思考であるよりも、自分に取ってプラスになる思考を持って、日々の仕事をこなしていきましよう。



社会や周囲に影響を与えることのできる社員になりましよう。

全ては一人から始まる

学んだ知識や技術を最大限に生かして、一人一人が自分の約束を守り目標に向かって進み、ヤマモトホールディングスを強固な企業としていきましよう。ここまでヤマモトホールディングスが成長することができれば、周りの企業にもよい影響を与え、地域から京都を、京都から日本を良くすることができるでしょう。かなり飛躍した話かもしれませんが、誰かが良い方向に変わればその影響は周囲にも確実に現れます。自分の力を信じて、守るべきことを守り、成長できる思考を常に心がけましよう。ヤマモトホールディングスは皆さんの更なる成長を期待しています。そしてその社員さん達にふさわしい会社でいられるように常に誠実でクリーンな会社であることを実践していきたいと思ひます。

全ては一人から始まる



皆の力を合わせれば更に大きな力が生まれます！

きれい創造新聞

4月1日 発行
〒612-8244
京都市伏見区横大路
千両松町 196-1
TEL 075-603-5500(代)
FAX 075-623-5511
http://yamamoto-hd.jp
◆発行:(株)ヤマモトホールディングス

4月号
2015 No.15

CONTENTS

- 1 全ては自分が源
- 2 新入社員紹介
来月は桜が見頃
自社管理物件の増加
京都マラソンでの活動
3.11から4年
- 3 労働安全衛生会議報告
産廃Q&A
新しい重機加入
インフォメーションコーナー
- 4 山本真也社長インタビュー
環境新聞に掲載
安全対策チェック
事故ゼロ記録日数

グループを盛上げる若い力

現在最年長の社員（パート社員を除く）は32歳。「あえて若い人を集めたというわけではなく自然の流れでそうなった」という。昨年11月に28歳の若さで就任した山本社長は、「まだまだ業界の経験もなく人生経験もない中でグループ代表（実父の山本敏裕CEO）の身内ということに社長に就任したが、そんな経験の少ない私の意見も社員の方々はきちんと聞いてくれていて。私がこれから成長して経験を積んで人脈を広げていくことが、会社の成長にもつながっていくと思っている」と話



統一された意思をもって地域の発展を目指す

また、現在グループでは、5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）に安全（safe）を加えた「6S」を掲げており、朝礼などで社員に周知を図っている。「現場で切磋琢磨しながら安全第一の実現に取り組んでいる状況」だ。今年のスローガンは「安全」と「コンプライアンス」を2本柱としている。グループで毎月各部門の社員が参加する労働安全に関する委員会を開いており、そこで出た意見が随時現場に取り入れられている。最近ではヘルメットエリアの拡大などを行った。「グループ全体、会社全体で進むべき道を模索し、常に変わっていくべき」とする。



環境新聞に掲載されました

先日、環境新聞社様が発行する環境新聞に弊社を取上げて頂きました。環境の改善に新聞という形で真摯に向かい合っているこの企業に取上げて頂くことができたのは大変名誉なこと嬉しく思います。これも偏に社員の皆さんが日頃から頑張って仕事に当たってくださったのおかげです。これからも我々は我々の分野で環境問題に向かい合っていましよう！

環境新聞とは

公害問題や衛生問題に対して、紙面を通して快適な生活環境づくりの役に立ちたいとの一念から『環境新聞社』が創刊に踏み切ったものです。環境新聞は美しい地球環境を守り、未来世代に伝えていくために、これからは地球と人類の危機に警鐘を鳴らし続けるとともに、環境エネルギービジネスが持続可能な社会を実現するコア産業として健全に発展するよう、新環境時代のリーディングベーパーとしてその使命を全うしております。

ついては、「まだまだの状況」だとする。自社だけで行うのは設備投資がかさむなど問題もある。他社とも連携しながらより質の高いリサイクルの実現を模索していく方針。「われわれはリサイクル事業を行っているので、自社の成長を図るのと同時に、地元京都が全国で最も環境やリサイクルへの意識が高い地域になるための手伝いができればいいと思っている」という。将来的には「見学に行くなら当社に行きたいと思われような、何かしら京都が一番、日本が一番と言われる会社になりたい」と語る。

山本清掃創業者が残した「埃かぶって誇りもて」がグループの行動規範となっている。「社員が誇りを持てる企業」を目標に、今後も飛躍を目指していく。

労働災害事故ゼロ記録日数

毎日無事が一番です！
これからは頑張りましよう！

今日で労働災害無事故 **4515** 日です。
3月31日現在
この数字が皆さんの努力を表します。

器物損壊事故ゼロ記録日数

まだまだこれから！
どんどん積み重ねていきましょう！！

今日で器物損壊無事故 **1716** 日です。
3月31日現在
一日一日頑張りましよう！

6Sの取り組み

整理 いらぬものを捨てる
整頓 決められた物を決められた場所に置き、いつでも取り出せる状態しておく
清掃 常に掃除をして、職場を清潔に保つ
清潔 3S(上の整理・整頓・清掃)を維持する
躰 決められたルール・手順を正しく守る習慣をつける
セーフティー(安全) 全てにおいて安全が優先する

事故を未然に防ぐための心得七箇条

- 一、指差し確認を実践しよう
- 二、恥ずかしがらずに大声で確認
- 三、装備の乱れは心の乱れ
- 四、急がば回れ！余裕を持って行動しよう
- 五、機材を清潔に保て！
- 六、コミュニケーションをとれ！
- 七、ルールを守れ！

労働安全衛生会議報告

ヘルメットの着用徹底を!!

・手紙の配布、標識の掲示、工夫、ゲートの鍵の件 壊れたものを直す。
 ・ドライバの乗り降り、ドアの開閉に注意
 ・通勤途中の従業員のバイク事故など事故が連鎖 する事があるので注意を呼びかける
 ・気温差による体調管理をする
 ・だからだせずに仕事を行なっていく。
 ・ラインの電源については2名体制にて行なっている。
 ・トロンメルチェーンメンテは手際よくなっている。
 ・新明和さんの講習会を開催
 ・ホッパードアのつかえ棒利用など初歩的な作業 手順を守っていく。
 ・トライエスの燃費が向上している。良かったこと。
 ・体調不良による急な欠勤もない。
 ・新規も増えているので、焦らずに作業をしたい。
 ・回収対応物以外のものは、医院さんに理解して もらうように話ができている。
 ・お客様が増えてきている。余裕を持って業務に当 たるように段取りを取りたい。
 ・運転中の携帯電話利用について、イヤホンマイクな どを利用。若しくは車を停車して電話をすること を徹底する。
 ・フレコンの破れ目からゴミが走行中にこぼれ出た。 フレコンを新規購入し、お客様に費用負担をして頂 くようにしてはどうか。
 ・搬入業者さんへのヘルメット貸し出しが増えている。
 ・新人教育、異動時の教育。現場の見回りなど。今 後は精査して行なっていく。
 社長からの一言
 処理課の作業効率を上げて行っているのはよい。 フレコンが破れた話から、工夫の必要が感じられる。 我々の感性とおお客様の感性は異なる。 重量物は持たない。お客様へのアナウンス、お知らせが必要。 一般廃棄物の新明和講習の件、参加者の名簿を作成すること。 新人社員や中途入社対象者が、誰が受けたかを確認する。 受講者を確認するため。目的は、事故を起こして欲 しくない。怪我をして欲しくないのがその目的。 重要事項の説明を受けた証としたい。

今月号の新社員紹介

①部署名・名前 ②好きなスポーツは? ③休日の過ごし方 ④仕事でこだわりたいこと ⑤先輩社員や会社へ一言

一日も早くお役に立てるよう 努力します。

①管理部・辻 優子
 ②スケボー
 ③映画鑑賞、ライブへ行く
 ④しっかりと知識を身につけたいです。
 ⑤ご指導を宜しくお願いします。

①環境マーケティング部・小出水 義孝
 ②サッカー
 ③映画鑑賞
 ④細かい気配りが出来て信頼を第一に考える事
 ⑤新人ですが一生懸命頑張りますので 宜しくお願い致します。

新しい重機が入りました

重機は我々の仕事になくてはならない存在です。仕事で扱う道具であり、パートナーとも言えるでしょう。この度、また一つ新しい重機が仲間に入りました。お客様、従業員の皆さまの安全の為に大切に、丁寧に扱っていきましょう。そうすれば一つでも多くの事故が未然に防ごうことができるでしょう。

平均気温が2℃上昇すると、植物の分布図は何km移動するか?
 A:30km B:300km C:3,000km

ラーメンの残り汁コップ1杯分を魚がすめるきれいな水に戻すには、お風呂何杯分の水が必要でしょうか?
 A:1.5杯分 B:3.3杯分 C:10.6杯分

地球の温暖化により2100年までに海面はどのくらい上昇すると予想されているでしょうか?
 A:約50cm B:約10m C:約100m

答えは編集後記の下

花見の季節になりました

いつまでも寒い日が続いていると思ってい るうちに確実に花の蕾もふくらみ、春の 準備が進んでいたようです。そこかしこに 生命の躍動感を感じますね。京丹波ウエス では桜が見頃を迎えるのが楽しみな毎日 です。あたたかくなってきているとはいえ、 朝と夜は冷える日もまだまだあり ます。うがい、 手洗いを忘れず に、自分の体調 管理をおこたる ことなく毎日 が んばっていきま しょう!

自社管理物件の増加

本年我が社は自社管理物件が新たに増え、 現在はテナントビルとして運営しています。 今後、自社物件や管理物件が増加し、 会社規模も拡大していく見通しです。現 状に満足せず、お客様のニーズに全力で 応えていく為、更なる組織体制強化を目 指していきます。現在、地域密着型の活 動と、迅速な対処が好評を頂き、業績が 好調中です。だからさらなる事業発展 に向け専門の部署を立ち上げるなど積極 的な取り組みを続けていきます。

インフォーマーセッション

卒業シーズンが終わり、春の訪れとともにまた新しい一 年が始まるうとしています。新しい生活が始まり、フ レッシュな力が漲る季節です!我々も頑張りますよ!

4月社内行事カレンダー

1 水	ノー残業 DAY	16 木	
2 木	部課長連絡会議	17 金	
3 金		18 土	
4 土		19 日	
5 日		20 月	
6 月		21 火	
7 火	ノー残業 DAY	22 水	ノー残業 DAY
8 水	新卒会社説明会	23 木	新卒会社説明会
9 木		24 金	トライエスミーティング
10 金		25 土	
11 土		26 日	
12 日		27 月	
13 月		28 火	ノー残業 DAY
14 火	労働安全衛生委員会 役員幹部会議	29 水	
15 水	ノー残業 DAY	30 木	

掲載記事募集!!

きれい創造新聞は随時皆 様からの情報をお待ちし ております。

編集後記

みなさんこんにちは!寒暖の差が激しいですが、 風邪は引いていませんか? 体調管理は仕事の基本です。無茶はせず、しっか りと自信をコントロールしましょう。 またそろそろ桜も満開を迎えようとしています。 お花見シーズンですので、花粉を恐れながらもせ ひ京都の桜を楽しんでみてはいかがでしょうか?

京都マラソン活動記録

絶対のマラソン日和のなか「京都マラソン 2015」が開催されました。弊社は給水地点 の紙コップ回収ボランティアに参加致しま した。たくさんの方に参加頂く京都マ ラソン、気持ちよく京都の町を走っていた だくお手伝いを今後も行って参ります。

3月11日から4年

東日本大震災からもう4年の歳月が流れ、 あの恐怖が薄れていき、復興が遅れつつも 町はまた活気を取り戻しつつある現状。し かし復興過程にある被災地ではまだまだ 多くの問題を抱えています。これからも被 災地の復興には長い年月がかかることと して。支援は一時的なものであってはな りません。私たちも長期的な支援活動に入 らねばなりません。今一度あの日を振り返 り、引き続き『みんなの着もちプロジェクト』を推進し、少しでも多くの義援金を継 続的に捻出できるようにしたいと思います。 全社をあげて防災の意識を高めていき ましょう。一日でも早い完全復興を願いま す。

4月のお誕生日

2日 統括本部 高井 優次 (50歳)	26日 管理部 藤本 誠 (46歳)
2日 環境システム部 一課 永堀 誠次 (45歳)	13日 山本 秀子
6日 ハートメディカル事業部 長谷川 隆男 (68歳)	15日 京丹波ウエス事業部 吉田 玲
7日 環境エンジニアリング 井林 慶幸 (28歳)	27日 アイリンク 濱田 禎子
13日 株式会社エム・アール・シー 江口 文典 (71歳)	29日 アイリンク 中村 美世
16日 環境エンジニアリング 山本 雄次 (58歳)	30日 京丹波ウエス事業部 藤田 幸代
25日 株式会社エム・アール・シー 篠原 勇 (67歳)	

今月のピックアップブログ

新卒採用を開始しました!! 投稿者:t-matsuo

みなさんこんにちは! ヤマモトホールディングスでは3月1日より、 2016年度の新卒第1期生の募集を開始いた しました!!
 昨年11月にホールディングス化し、新卒採用を行う事になりました。 新たにフレッシュな風を社内に迎え入れることによって、より元気な会社 にしていきたいと思っています。 もし、このブログに辿りついた就活中の学生の方がいらっしゃいましたら、是非↓のリンクをポチッと押してみてください! <https://job.rikunabi.com/2016/company/top/r192971092/>